

食品ロスの削減に向けた「てまえどり」の推進について

茨城県では、食品ロスの削減に向けて、県内のコンビニエンスストアやスーパーマーケット約1,500店舗の協力を得て、「食品ロス削減月間」の10月から「てまえどり」の普及啓発を行いますので、周知にご協力をお願いします。

「てまえどり」とは、すぐに食べる場合には、商品棚の手前の方に並べられている販売期限が短い食品を消費者が自ら進んで選択することで、売れ残って廃棄される食品を少なくしていこうとする取り組みです。

昨年度から企業と連携した取り組みを進めており、本年度は、協力店舗を大幅に拡大しました。

記

1 掲示するポップ等



2 掲示時期

令和4年10月1日から順次

3 協力店舗（いずれも茨城県内）（順不同）

(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)イトーヨーカ堂

【今年度からの新たな協力企業】

(株)ファミリーマート、(株)ローソン、(株)カスミ、イオンリテール(株)、(株)セイブ、ウエルシア薬局(株)

4 取材について

店舗取材を希望される場合は、下記の問い合わせ先にご相談ください。

【問い合わせ先】

茨城県県民生活環境部資源循環推進課 担当：川津

電話：029-301-3020

e-mail：haitail@pref.ibaraki.lg.jp